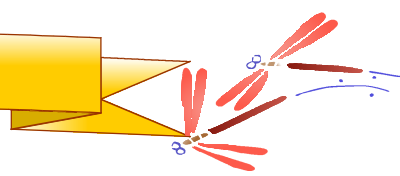




図書館だより11月号



土浦二高図書委員会

11月となり、朝夕を中心に冷え込みが激しくなってきました。二高の体育館付近の木々も葉の色を変え、より秋を感じられますね。年末に向かい始め、何かと忙しくなる月ではありますが、日々の息抜きとして図書室の本を手にとってみてはどうでしょうか。(2年4組 金山桜子)

♡図書委員のおすすめ

『ブラックバイト』大内裕和 今野晴貴



『ブラックバイト』
大内裕和 今野晴貴 著
(堀之内出版 刊)

現在話題の闇バイト！ 違法行為を高額の報酬で引き受けるバイトが問題になっています。警察や先生方からも注意喚起がなされています。二高生には明らかに違法なバイトに手を染める人はいないと思いますが、もし、普通のバイトだと思っていたのに違法な労働環境だったら？ これは大手の飲食店でも有り得る話です。大学生になってからバイトをしようと思っている人は多いのではないのでしょうか？ その時、「この環境と仕事はおかしい」と気付けるように、本書を読んでおくことでいつか役に立つと思います。決して私達に関係のない話ではありません。ブラックバイトは労働問題であり、社会問題でもあります。ぜひ目を通してみてください！(2年3組 飯塚夏美)

『夜のピクニック』恩田 陸

~あらすじ~

高校生最後のイベント「歩行祭」は、全校生徒が夜を徹して80キロ歩くという伝統行事。主人公の甲田貴子は、三年間の秘密を清算すべく歩行祭で密かな賭けをする。貴子、同級生の西脇、友人たちはそれぞれの想いや悩みを抱きながら、非日常の特別な時間を歩んで行く。

~感想~

読後感が爽やかで、何度も読みたい小説です。また著者の恩田さんは水戸一高出身の方で、実際に行われている伝統行事「歩く会」がモデルになっているので、私たち二高生にとって親近感がある小説だと思います。(2年4組 金山桜子)



恩田 陸
『夜のピクニック』
(新潮文庫 刊)

♡先生にインタビュー

松代仁美先生 (数学・情報科)

今回は2年3組担任数学科の松代先生にご協力いただきました。

Question 1 好きな本、思い入れのある本は？

Answer 『さよならエルマおばさん』『きみの友だち』『いつかすべてが君の力になる』

Question 2 二高生におすすめの本は？

Answer 『これからの世界を作る仲間たちへ』

Question 3 本についての思い出はありますか？

Answer 特に小中学生の頃にはたくさんの本を読みました。青い鳥文庫の「あさきゆめみし」を祖母に買ってもらって読んでから、古典がとても理解しやすくなりました。その時に、読書は勉強にも役立ってくれるのか！と思った記憶があります。あとは、「バッテリー」を読んで野球面白そうだなと思ってプロ野球に興味を持ち、今では野球観戦が大好きです。本をきっかけに、いろいろな知識や経験を与えて貰っていると思います

Question 4 先生にとっての読書・本とは？

Answer 自分にはない知識や考え方を与えてくれたり、自分で経験したことのないことを想像する機会を与えたりしてくれるのが読書だだと思います。働き始めてからなかなか読書をする時間が取れず、読みたい本リストだけが増えてしまっているのも、もっと本を読みたいです！



『これからの世界をつくる仲間たちへ』
落合陽一 (小学館 刊)



『さよならエルマおばさん』 大塚敦子
(小学館 刊)



重松清
『きみの友だち』
(新潮文庫刊)

インタビュー・編集
2年3組 飯塚夏美